

平塚商工会議所令和 5 年度（令和 6 年 1 月まで）

神奈川県・平塚市関連要望活動

商工会議所は地域全体に係る諸問題解決のため、地域経済の代弁者として意見を述べ、民間の力を結集した建議・要望活動を展開し、その実現を図ることを責務としております。平塚商工会議所関連として令和 5 年度（令和 6 年 1 月まで）における要望活動として、神奈川県内中小企業経済団体合同要望、圏央道関連、地方最低賃金審議に係る要望等についてご報告します。

1. 中小企業経済団体合同要望

神奈川県内の経済団体が中小企業への支援強化を求める要望書を 7 月 24 に日自民党神奈川県連の小泉進次郎会長、26 日に公明党神奈川県本部の三浦信祐代表に提出しました。県内経済団体は、神奈川県商工会議所連合会の上野孝会頭、神奈川県商工会連合会の関戸昌邦会長、神奈川県中小企業団体中央会の森洋会長、商連かながわの石川清貴会長、神奈川県商店街振興組合連合会の伊藤博理事長等が出席し、原油・原材料・エネルギー価格の高騰、賃上げによるコスト負担増、さらに人手不足、価格転嫁の遅れなどにより厳しい状況が続いていることから、中小企業・小規模事業者支援策の拡充強化及び地域経済活性化対策の積極的支援を要請した。（以下、要望事項）

「地域経済の活性化と中小企業・小規模事業者の成長・持続的発展のための重点要望」

- ①経済的苦境が継続する事業者への支援の拡充
- ②ビヨンドコロナに挑戦する事業者への支援の拡充
- ③労働力確保および人材育成に対する支援策の拡充・強化
- ④最低賃金制度の抜本的見直し
- ⑤2024 年問題への対応に向けた支援策の導入
- ⑥キャッシュレス決済の推進
- ⑦商店街に対する支援の実施・拡充
- ⑧電子帳簿保存法改正への対応に向けた支援の実施
- ⑨円滑な事業承継への支援
- ⑩中小企業の GX（グリーントランスフォーメーション）の強力な推進
- ⑪商工会・商工会議所・中小企業団体中央会の体制の強化
- ⑫広域交通ネットワーク（幹線道路網や鉄道網）の整備促進と激甚化・頻発化する災害への対応の強化

2. 圏央道合同要望

神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、横浜市幹線道路網建設促進協議会、相模原市公共交通網の整備を促進する会、関連市・町、民間団体により、7 月 28 日石井浩郎国土交通副大臣、天河都市局長をはじめとする地元国会議員や交通関連部署に「首都圏中央連絡自動車道（圏央道）神奈川県未開通区間（高速横浜環状南線・横浜湘南道路）の整備促進等」を要望した。

3. 地方最低賃金の審議に係る要望

神奈川県商工会議所連合会により、6月15日に木塚神奈川労働局長、加納労働基準部長、平本賃金室長に対し、神奈川地方最低賃金の審議に係る要請を行った。(以下、要請事項)

- ①各種指標・データによる明確な根拠のもとで納得感のある水準の決定
- ②同一県内にあっても地域の実態を踏まえたきめ細やかな制度設計の導入
- ③改定後の最低賃金の発効日を年度当初とするよう制度の変更

4. 神奈川県へ予算・政策に関する要望

10月30日に(社)神奈川県商工会議所連合会より神奈川県に対し、令和6年度予算・政策に関する次の要望を提出した。

共通要望

I 中小企業・小規模事業者支援及び地域活性化施策の充実・強化 ※太字=重点

1. 原油・原材料・物価高騰の影響に直面する事業者への支援
2. 生産性向上につながるDX推進への支援
3. 創業・起業、新たなビジネスの創出、ビジネスモデルの転換、事業再構築への支援
4. 多様な人材の確保・育成のための支援
5. 地域経済の活性化に繋がる観光施策の積極的展開
6. 2050年カーボンニュートラルに向けた対応への支援
7. 物流2024年問題への対応に向けた広報周知
8. 災害発生時の事業継続力強化に向けた支援
9. 神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進計画(第4期)の着実な推進と小規模企業に特化した支援策の実強化
10. 商店街の活性化・活力向上に向けた支援
11. 納得感のある最低賃金水準の決定と制度の抜本的見直し等の国への働きかけ
12. 円滑な事業承継に向けた支援
13. 公共事業費予算の確保と地域内企業への優先発注
14. 地場産業の一層の振興に向けた支援策の充実強化
15. 産・学・公連携を推進する体制の充実・強化、知的財産の創造・活用の促進
16. 企業誘致の一層の促進と支援策の充実強化
17. 特区制度の積極的活用による地域活性化施策の充実強化
18. 海洋ツーリズムの構築を目指す「相模湾からの経済活性化会議」への協力・支援

II 産業活性化の基盤となる道路・鉄道等の社会資本の整備・充実

1. 主要幹線道路網の整備及びネットワーク化の促進
2. 頻発・激甚化する大規模自然災害の予防・減災のための社会資本の再整備促進
3. 鉄道網の整備及びネットワーク化の促進

III 商工会議所の中小企業・小規模事業者に対する経営支援体制の充実・強化

1. 経営指導員の役割、多様化・増大する業務等に対応した「地域振興事業費補助金」

の確保・充実

2. 商工会議所の経営支援力の強化に向けた一層の支援(かながわ中小企業支援ステーションの商工会議所支援機能の強化)
3. 地域連携推進事業補助金の継続・充実
4. 地域県政総合センターと商工会議所等とのさらなる機関連携強化と体制整備
5. 経営発達支援計画の実行を促す支援策の継続・充実の国への働きかけと認定商工会議所向けの県支援策の創設
6. 商工会議所会館整備への財政支援の継続・拡充

個別要望

1. ツインシティ整備計画における道路2軸「平塚愛甲石田軸」及び「伊勢原大神軸」の整備促進並びに(仮称)ツインシティ橋の優先整備について

ツインシティ計画は、新たな中心生活圏の形成をめざす本市の北の核として、今後のまちづくりを先導し、次世代につなげていく新たなモデル地区として整備を進めております。本計画において「平塚愛甲石田軸」及び「伊勢原大神軸」などの交通網の整備は、まちづくりにおける重要な役割を担っており、更なる整備促進をお願いします。さらに、都市計画道路の倉見大神線については、県道46号(相模原茅ヶ崎)から国道129号までを着実に整備し、(仮称)ツインシティ橋につきましても都市計画決定をいただいておりますが、優先しての整備をお願いします。広域交通ネットワークの構築は地域の発展と災害対策に繋がりますので、先行区間の早期整備と引き続きの取り組みを要望いたします。

2. 都市計画道路(湘南新道)の整備促進について

幹線道路網の整備は、周辺道路を含む渋滞緩和や地域間の連携強化、産業振興や地域活性化、緊急輸送路ネットワークの強化など様々な役割を担っております。特に湘南新道は、本市の東西地域を結ぶ重要な道路で、さがみ縦貫道路へのアクセス道路としても重要な役割を担うものであり、国道129号より県道606号(大島明石)までの区間につきましても、着実に整備をいただいております、引き続きの事業推進と県道61号(平塚伊勢原)までの計画に対し、さらなる整備促進を要望いたします。

3. 東名高速秦野中井インターへのアクセス道路の整備促進について

社会生活や経済活動にとって本市中央部や西部地区から東名高速秦野中井インターチェンジへのアクセスは重要であり、地元平塚市と中井町で事業化を促進するため協議会を設置し、神奈川県に協力もいただいております。湘南地区と県西部地区の都市圏を結ぶ重要な交通ネットワークの形成であり、物流の効率化による経済の好循環など様々な効果が期待されますことから、秦野中井インターチェンジ方面への幹線道路網の整備促進を要望いたします。

4. 鉄道網の延伸並びに既存路線における利便性向上の促進について

当市は1駅でJR東海道線の輸送力に依存しており、多方面への移動や自然災害・交

通トラブルなどの非常事態にたいへん不便を強いられます。安心で魅力ある街づくりや産業の振興による街の発展に鉄道網は、道路網とともに社会資本整備の基礎となるものです。神奈川県鉄道輸送力増強促進会議にも要望しております下記に対するご支援を引き続き要望いたします。

- ①相模線の平塚駅乗り入れ
- ②相鉄いずみの線の平塚への延伸
- ③相鉄いずみの線のツインシティへの延伸

5. 金目川水系河川の改修・整備の促進について

金目川水系は、かながわの川づくり計画に位置付けられ、昭和60年に金目川水系工事実施基本計画が策定され、令和5年金目川水系河川整備計画に基づき、これまで護岸整備を重点的に改修工事が実施されていますが、近年の異常気象により局地的豪雨が頻発し、護岸の崩落・流出や浸水の被害も心配されています。地域住民の安心・安全、自然保護のためにも、早期の改修・整備と維持管理が必要であります。

つきましては、河川改修の一層の促進と親水護岸等の環境整備に配慮した整備改修について要望いたします。

6. 神奈川大学湘南キャンパス跡地利活用への支援について

神奈川大学では、湘南キャンパスの跡地利活用について協議会を設置し、所在地区の住民代表、まちづくりに精通した有識者、民間企業、団体関係者により会合が重ねられ、周辺地域のまちづくりに貢献する利活用の方向性が示されました。今後、協議会が提唱した利活用になう売却先の選定や用途変更など都市計画を進めるうえで地元のご理解とともに神奈川県や平塚市など行政の助言・指導が重要になってまいります。

つきましては、持続可能なまちづくりに繋がる利活用になりますよう、都市計画手続き等においてもご支援・ご協力を要望いたします。

5. 令和5年度神奈川県鉄道輸送力強化促進会議要望

7月25日に平塚市を通して、神奈川県鉄道輸送力強化促進会議に対し、下記について要望した。

(JR東日本共通事項)

- 1. 駅施設等の整備
 - 高齢者、障害者、乳幼児連れの保護者等を考慮した施設の改善等・・・継続要望
- 6. その他
 - 自転車駐車場用地の提供等放置自転車対策の推進・・・・・・・・・・継続要望

(東海道本線・横須賀線部会)

- 1. 輸送計画の改善
 - 快速アクティの1時間当りの本数増発と朝夕の時間帯における増発・継続要望
 - 根岸線の平塚駅までの乗り入れ・・・・・・・・・・継続要望
 - 相模線の平塚駅及び藤沢方面への乗り入れ・・・・・・・・・・継続要望

○ 東海道貨物線の旅客線化の実現・・・・・・・・・・・・・・・・・・継続要望

3. 停車要望

○ 特急踊り子をはじめ特急電車の平塚駅への停車・・・・・・・・・・一部修正

(相模鉄道部会)

1. 新線・線増計画

○ いずみ野線の平塚への延伸・・・・・・・・・・・・・・・・・・継続要望

○ いずみ野線のツインシティ方面への延伸・・・・・・・・・・継続要望

(東海道新幹線部会)

3. 停車要望

○ 「ひかり」の小田原駅停車本数の増加・・・・・・・・・・継続要望

4. 新駅の設置

○ 新横浜駅と小田原駅間の寒川町倉見地区への新駅設置・・・・・・・・継続要望

(相模線部会)

1. 新線・線増計画

○ 複線化の早期実現・・・・・・・・・・・・・・・・・・継続要望

2. 輸送計画の改善

○ 他線との相互乗り入れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・継続要望

6. 平塚市ビルメンテナンス業協同組合・湘南建物管理協同組合との合同陳情

10月30日に平塚市に対し、平塚市ビルメンテナンス業協同組合・湘南建物管理協同組合と合同により次の要望を提出した。

1. 適正な積算基準に基づく予定価格の設定と最低制度価格率の引上げについて
2. 契約期間中における契約内容の見直しについて
3. 公共施設管理業務委託インセンティブ発注について

7. 平塚市へ予算・政策に関する要望

12月1日開催の商工懇話会にて平塚商工会議所より平塚市に対し、令和6年度予算・政策に関する次の要望書を提出した。

1. 中小企業・小規模事業者支援による地域活性化施策の充実

地域経済の再生・活性化と市内商工業の発展・成長のためには、中小企業・小規模事業者の活力強化、持続的発展が不可欠です。原油・原材料等の価格高騰などの厳しい経営環境を乗り越え、売上回復や販路開拓、生産性向上につながるDXの推進や新たなビジネスの創出、ビジネスモデルの転換など事業再構築に挑戦することへの積極的な後押し・支援が求められており、中小企業・小規模事業者の事業継続に向けた支援をお願いします。

①原油・原材料・物価高騰に直面する事業者への支援拡充

○電気料高騰緊急支援補助金の継続・拡充による支援

②創業、事業承継、経営発達、事業再構築等に対する支援強化

○創業時における助成金の創設やオフィス賃貸料の軽減策等の検討

- 事業承継や再構築等に対する専門相談体制の強化
- ③売上回復、販路開拓、生産性向上等に対する支援強化
 - ひらつかスターライトポイント事業の継続・拡充をはじめ、新たな支援策の検討
 - デジタル化支援、EC サイト構築支援補助金等の継続・拡充による支援
- ④地元企業の人材不足対策強化
 - 合同就職面接会事業等による人材不足対策強化
 - 正規雇用促進補助金の継続・拡充による支援

2. 中心市街地における公共用地・民地を活用した再開発の促進・支援

中心市街地はまちの顔であり、地域住民の生活と交流を支えるコミュニティの核として、また経済活動の場としても重要な機能を有しています。戦後大きな発展を遂げてきた当市の駅周辺や中心商店街はショッピングモール化されて以降、大きな再開発が進んでおらず、また古い建物も多く再整備が急務となっております。これまで民間事業者は要綱に添って自由な開発となっております。中心市街地の役割を担う機能の再生に行政主導による大規模な再開発や民間ノウハウや活力を生かした施策が必要です。行政におかれましては、南の核である駅周辺の街づくりに向けて官民一体となった取り組みに強いリーダーシップを発揮いただきますようお願いいたします。

- ①駅周辺の中心市街地の高さ制限緩和を含む再開発・再整備の促進による活性化
- ②駅前エリア・駅周辺エリア・中心商店街エリア等のエリア別構想の策定並びに誘導及び各構想に意見集約の仕組みづくり
- ③中心市街地の建て替えや集合住宅建設に伴う1～2階商業施設誘導と空き店舗対策による活性化

3. 産業活動の基盤となる道路・鉄道等の社会資本の整備・充実

地域の社会生活や経済活動が円滑に行われるには、その基盤となる道路網や鉄道網等の社会資本の整備・充実や既存社会資本の再整備が欠かせないものとなっています。また、道路網は社会経済の発展のほか災害時において大きな役割を果たしており、大量で高速に人・モノの移動を可能にする鉄道網の整備とともに重要なインフラであります。当商工会議所として神奈川県に下記項目の整備促進を要望しておりますが、連携し推進いただきますようお願いいたします。

- ①主要幹線道路網の整備及びネットワーク化の促進
 - ・ツインシティ整備計画における道路2軸「平塚愛甲石田線」及び「伊勢原大神軸」の整備促進並びに橋優先整備
 - ・都市計画道路「湘南新道」の整備促進
 - ・東名高速秦野中井インターチェンジ方面へ幹線道路網の整備促進
- ②鉄道網の乗り入れ
 - ・相模線の平塚駅乗り入れ
 - ・相鉄いずみ野線の平塚駅への延伸
 - ・相鉄いずみ野線のツインシティへの延伸

4. 多目的スタジアム整備によるスポーツ文化の向上とまちづくりの推進

本市の競技場は、湘南ベルマーレのホームスタジアムでもあり、J 1 サッカーチームの本拠地として本市の知名度アップ、経済効果、スポーツ振興など多様な面で魅力的な街づくりにおいて重要な拠点となっております。行政におきましては、施設の改修による対応や使用料金の減免など多大なご支援をいただき感謝しております。

平塚市において湘南地域におけるスポーツ文化の醸成・発展は、とても大事なことでプロスポーツチームのスタジアムがあるのは平塚の魅力であり、また誇りであります。

今後、スタジアムの在り方についてはチームとしての自助努力も重要ですが、行政における積極的な関与が不可欠であり、街の重要な施策としてご検討くださいますようお願いいたします。

5. 公共事業費の確保と公共工事・各種施設管理委託業務・物品調達等に地元企業への優先発注

本市の発展とともに整備されてきた多くの社会資本が老朽化と耐用年数を迎え、新たな整備や改修が求められております。安心・安全な社会生活や経済活動に必要な公共事業の予算確保を何卒お願いいたします。そして、入札においては価格競争だけによることなく、本市への納税、雇用維持・創出への貢献、ボランティア活動による街づくりや災害時における協力など様々な面における地域貢献を考慮いただき、地元企業への優先発注を引き続き要望します。各公共施設の管理委託、指定管理や物品調達などにつきましても同様のご配慮をお願いします。

6. 産業振興事業や商工業者への経営支援事業等に対する補助金確保

商工会議所の産業振興事業や中小企業相談事業の業務密度は年々高まり、特に平成 26 年度の改正小規模支援法により業務はよりきめ細かなものとなり、事業者に寄り添った伴走型支援を実施しています。コロナ禍では、特別相談窓口を設置し、資金繰りの支援等の経営相談に対応するとともに国や県・市からの要請を受け、各種支援策の周知・活用支援や事業の再開・再起に向けた支援に邁進しました。去年は各種専門家による相談 284 件をはじめ当商工会議所経営指導員による相談件数は 2,562 件に上っております。

2022 年度からは新たに第 2 期経営発達支援計画に基づき行政と連携し、まずはコロナ禍の影響からの再生を第一とした中小企業・小規模事業者の基盤強化と事業継続及び売上拡大支援などを図り、事業者ニーズに沿った伴走型支援を推進しております。

今般の原油・原材料・物価高騰によるコスト負担増が幅広い業種に影響を与え、特に中小企業・小規模事業者はコストアップ分の価格転嫁を十分に進められず、さらに人手不足の長期化が経営の足かせとなるなど、収益が圧迫される厳しい経営環境に置かれ、経営環境は厳しさを増し一層の支援が必要とされております。つきましては、本市の財政状況が厳しいことは存じておりますが、引き続き地域経済を支える中小企業・小規模事業者の経営を下支えする商工業者支援団体の事業活動に補助金の確保・拡充を要望します。

以上